

# 公式記録

## 平成26年度兵庫県高等学校サッカー選手権大会

## 決勝【47】



(一社)兵庫県サッカー協会  
兵庫県高体連サッカー部

日時		2014年11月9日(日) 13:05 キックオフ				会場		三木総合防災公園陸上競技場													
天候		雨	風	微風	ピッチ	(天然芝・人工芝・クレ)		状態		良好	試合形式	80分 / 延長 20分 / PK戦有									
運営責任者		辺見 康裕		会場主任		堀口 泰司		記録		田村 孝次 / 石塚 健二 / 後藤 大輔		観衆 3,500人									
主審		野村 修		副審1		前田 晃男		副審2		麻植 拓海		第4の審判員 小川 耕司									
チーム名		三田学園高校				2		4		滝川第二高校											
交代		シュート				選手名 (学年)		番号		位置		位置		番号		選手名 (学年)		シュート		交代	
No.	OUT時間	延後	延前	後半	前半	選手名	(学年)	番号	位置	位置	番号	選手名	(学年)	前半	後半	延前	延後	OUT時間	No.		
	分					高見 英佑	2年	1	GK	GK	1	勝本 紇介	3年							分	
	分					山下 浩平	3年	2	DF	DF	14	稲積 大介	2年		2					分	
	分			2**		中村 圭一	3年	3	DF	DF	2	鎌田 晃企	3年	1*						分	
	分					森本 実言	2年	4	DF	DF	18	高原 昂兵	3年				1*			分	
	分					中村 暉	3年	5	DF	DF	4	生藤 弘樹	3年						69	分	
	68分				1	佐野 成	2年	6	MF	MF	20	数田 悠大	2年							HT	分
	分				2	加藤 航平	2年	7	MF	MF	10	千葉 涼介	3年		2						分
	分				1	飯尾 恭平	3年	9	MF	MF	7	田中 聖也	2年	1							分
	89分				1	大迫 力	3年	11	MF	MF	11	横浪 直弥	2年	1	1			1			分
	65分				1	井上 聡	3年	10	FW	FW	24	松山 大成	3年	2						98	分
	54分			1	2	吉岡 晟弥	2年	18	FW	FW	25	八木 脩斗	3年	1						49	分
	分					瀨尾 光宏	1年	12	GK	GK	12	武政 裕也	3年								分
	分					藤原 優希	3年	15	DF	DF	28	倉本 頌太郎	3年								分
	分					足立 泰	1年	22	DF	DF	6	藤原 駿太郎	3年								分
	分					上村 郁也	3年	8	MF	DF	3	谷田 想太郎	2年								分
11	分					谷山 義人	3年	14	MF	MF	15	馬場 雄大	2年								分
	分					西森 大地	3年	16	MF	MF	16	向野 翼	2年								分
6	分					小堂 安沙人	2年	20	MF	MF	9	持井 響太	1年		2*			1			分
18	分					坂井 優太	2年	24	FW	FW	8	高尾 健太	3年					1*			分
10	分					菅村 季樹	1年	28	FW	FW	5	筒井 要	3年								分
時間	警・退	No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏名	事由	
分					11	0	0	3	8	シュート	6	6	2	2	16	55分	警	4	生藤 弘樹	反ス	
分					21	3	2	8	8	GK	7	3	1	0	11	分					
分					6	1	0	1	4	CK	1	3	2	5	11	分					
分					17	1	4	6	6	直接FK	6	7	1	1	15	分					
分					3	0	1	1	1	間接FK	0	1	0	0	1	分					
分					0	0	0	0	0	PK	0	0	0	0	0	分					
[警告事由] 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去 [退場事由] 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2																					
得点経過	時間	チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過] 略号例: ドリブル~・ゴロのパス→・浮き球n・混戦x・ヘディングH・シュートS															
	32分	滝川第二	2	鎌田	0-1	右	CK	10	n	中央	x	2	S								
	55分	滝川第二	9	持井	0-2	右	11	~	→	中央	24	~	→	8	→	9	S				
	69分	三田学園	3	中村	1-2	中央	FK	4	n	中央	9	n	3	~	S						
	72分	三田学園	3	中村	2-2	右	CK	20	n	中央	3	HS									
	83分	滝川第二	18	高原	2-3	右	CK	10	n	中央	x	18	S								
	90+1分	滝川第二	8	高尾	2-4	左	9	→	中央	24	→	8	S								
分				-																	
分				-																	
分				-																	
分				-																	
分				-																	
戦評	戦評者 所属【 加古川北・萱合 】 氏名【 井上・谷 】																				
	両チーム4-4-2の布陣で試合は開始する。立ち上がり、互いにダイレクトプレーを意識しDFラインのウラを狙うロングパスを多用するが、滝川②鎌田、三田③中村を中心としたDFラインの集中力は高く、効果的な崩しまでは至らない。球際の強さ、攻守の切り替えの早さにより、互いに主導権を握れず、緊迫した展開となるが、滝川は最初のCKのこぼれを②鎌田が決め、前半を1-0で折り返す。後半に入り⑨持井⑩高原と立て続けに選手交代をして2点目を狙う滝川が優勢に試合を進める。交替が功を奏し、右サイドからのクロスで24松山が巧みなターンからシュートし、こぼれたところを⑨持井が冷静に決め2-0とする。その後も両チームともダイレクトプレーを意識し縦に早いパスが多い展開となる。そのような中、三田はセットプレーをものにする。FKからのこぼれ球をポレーで③中村が決めると、さらに3分後、CKを再び③中村がヘディングシュートで得点し、同点となり延長戦に入る。延長開始早々、滝川のCKがこぼれたところ、⑩高原がポレーを決め勝ち越しに成功する。三田は③中村を前線にあげたり、前線の選手を増やしたりして戦術を変え攻撃するが、最後まで走力の落ちない滝川に対して追加点を許してしまう。両チームとも力を出し尽くし、兵庫県の代表を決める決勝戦にふさわしい好ゲームであった。																				